

第3次集中改革プランの 取り組み状況を お知らせします

平成27年2月に策定した「第3次阿波市集中改革プラン」に基づき、平成27年度から令和元年度までの5年間で計画期間とする行財政改革に取り組んでいます。

「阿波市行財政改革推進委員会」で、平成30年度の取り組み状況を報告し、その結果がまとまりましたので、お知らせします。

■平成30年度の取り組み状況と効果

平成30年度の実績額は、歳入に関する効果額として5、893万6千円、歳出に関する効果額として1億6、775万1千円で、合計2億2、668万7千円の財政効果額となりました。今後とも、行財政改革に取り組み、市民の皆さんへのサービス向上を図り、将来に向けた財政基盤の強化、行政運営の効率化を推進してまいります。

□歳入に関する取り組み

○自主財源の確保

【税金などの徴収対策】

【2、056万3千円】

【未利用財産の売り払いなど】

【388万7千円】

【その他】

広告収入(広報・ホームページ)

【△45万3千円】

ふるさと納税寄付金

【3、493万9千円】

□歳出に関する取り組み

○職員定数の適正化

平成29年4月1日職員数

380人(退職者 18名)

平成30年4月1日職員数

377人(採用者 15名)

- 給与・手当などの削減
- 民間活力の導入
- 補助金の整理合理化
- 事務経費の見直し
- 投資的経費の見直し

【4、445万1千円】

【2、925万7千円】

【669万2千円】

【2、078万8千円】

【△1、380万7千円】

【8、037万円】

【お問い合わせ先】 財政課

TEL 089833(36)8702